

- (11) 入浴・洗面は定められた時間に、指示に従って順序よくす早く行う。
- (12) 就寝・起床の時刻をよく守り、他人に迷惑をかけない。
- (13) 就寝前に、担任の先生の点検をうける。
- (14) 点呼後は、他の部屋に行くことを厳禁する。
- (15) テレビを見ることは禁止する。
- (16) 消燈後は、話したり、物を食べたり、さわいだりせず眠る。（友だちに迷惑をかけるばかりでなく、寝不足は翌日の行動にさしつかえ、事故を起こすことになる。）

6. 外 出

- (1) 旅館名、電話番号、所在地をよく確認しておく。
- (2) 必ず班単位で行動し、単独行動はしない。
- (3) 服装、きめられた時間、区域を厳守する。
- (4) 飲食店での飲食、遊戯場への出入り、食べ歩きなどはしない。
- (5) みやげ店で誤解をまねくような行為は厳に慎む。
- (6) 道路いっぱいに歩いたり、みやげ店へ一度に大勢で押しかけて、他人の迷惑にならないように心がける。また、暗い裏通りには入らない。
- (7) 事故が起きた時は、直ちに先生に連絡する。
- (8) みやげ物については、内容、価格等を考慮する。危険な遊び道具（刃物、火薬類）は決して買わない。
- (9) 出発時と帰着時には、担任の先生とよく連絡し、異常

の有無を報告する。

7. 非常・緊急災害時（火災、交通事故、急病）
- (1) 決して勝手な行動をとらない。必ず先生や宿舎従業員の人の指示に従って行動する。
- (2) 荷物より人命第一を考えて冷静に行動する。
- (3) 旅館の階段、退避経路、非常口を必ず確認しておく。
- (4) 外出時には、各先生も外出場所へ出向いているが、間に合わない時は、近くの人が交番へ知らせる。
- (5) 宿舎での、常に自分の持ち物を整理しておく。特に衣類は自分の近くにおいておく。
8. その 他
- (1) 出発が早いので集合時刻に遅れないように、前日完全に準備を終わらせておく。
- (2) 当日急に参加できなくなった時は、担任に必ず連絡する。
- (3) 弁当は腐りやすいものはさけ、ビニール布につつまない。
- (4) 弁当の残りはとっておかないと、その時全部始末する。
- (5) 金銭の貸借はしない。必要があれば先生に申し出る。
- (6) カメラ、時計などは、新しく買ったたり、借りたりしない。また、衣服その他なるべく手持ちのもので間に合わせる。
- (7) クラスの不参加者には、心のこもったおみやげを考えてみたい。
- (8) 旅行中、みだりに知らない人に写真をとってもらったり、住所を知らせたりしない。
- (9) 写真撮影に気をとられて、思わぬ事故に合わないよう注意する。
- (10) 旅行中、コーラ等の買い食いは厳禁する。